

# 物流技術管理士資格認定講座 2017年度結果報告

## ～新たに408名の物流技術管理士が誕生！～

2017年度の物流技術管理士資格認定講座は、2018年3月23日(金)の第128期認定証授与式をもって全日程を終了いたしました。2017年度は、新たに408名の物流技術管理士が誕生し、資格取得者累計は10,897名となりました。ここでは、2017年度に開講した第124～128期の各期にて最も優秀な成績を収められたみなさんの、本講座を受講しての感想をご紹介します。

第124期(2017年5月10日～2017年10月27日:東京開催)

日本通運(株) 栗山 直子 氏

### 1. 受講目的

私は物流企業に所属しており、入社以来「輸配送」業務を中心に担って参りましたが、異動に伴い、本年の春より「倉庫」業務に携わることとなりました。未知なる分野への挑戦にあたり、知識の幅を広げていきたいと考えていたところに、会社から本講座受講のお話がありました。



### 2. 本講座を受講して有用だったこと

ロジスティクスの知識を広く体系的に学べたことにより、新しい知識の修得はもとより、これまで独学や聞きかじりだけで曖昧に捉えていたことがクリアになり、ロジスティクスに対する理解が深まりました。単元毎のレポート作成は、学んだ知識をいかに実務に活かしていくかをじっくり考える良い機会となりました。

また、本講座では私たちにとってお客様である荷主企業の立場から見たロジスティクスも学ぶことができ、多面的な視点を得ることができたと思います。企業も立場も年齢も違う同期の方々との交流も視野を大きく広げてくれました。

### 3. 今後の抱負

本講座で学んだことは、実践を重ねることで本当の力となり、スキルとして身に付くものだと思います。学んだ知識や技法を積極的に活用し、お客様に貢献できるよう、また自身の成長に繋げられるよう努力していく所存です。

最後となりましたが、長きに亘る講座を無事修了し、資格を取得できたのは、ご指導いただいた講師の皆様、共に学び、時に励ましてくださった同期の方々、そして講座に集中できる環境を整え、受講を支えてくださった事務局及び職場の皆様のおかげです。心より感謝申し上げます。

第125期(2017年6月7日～2017年12月8日:大阪開催)

(株)サトー 尾羽澤 真 氏

### 1. 受講目的

当社はプリンタメーカーではありますが、私は物流分野のソリューション提案に力を入れております。日々お客様の課題解決に注力しておりますが、日頃より知識不足を感じており、今回ロジスティクスを体系的に学べる本講座を知ることができ、受講に至りました。



### 2. 本講座を受講して有用だったこと

1つは「問題改善技法」です。何か問題やクリアしたい課題がある時に、「あるべき姿」設定し、そこに向かうための課題を沢山出し、主要因を特定し、手を打つことが大切であると学びましたが、この技法は物流改善だけでなく全ての業務に通じると感じました。またもう1つは「物流ABC」です。全ての工程をコスト化することができるので、顧客への物流改善提案に対して費用対効果を算出することが可能となり、より具体的な提案ができることになりました。それぞれ今後の私の業務に大きく活用しているポイントとなりました。

### 3. 今後の抱負

この度本講座を学び無事に物流技術管理士の資格を取得することができましたが、取得することが目的ではなく、この知識を生かして多くの経験をすることが大事であると認識しております。特にこれから人手不足が加速する中、限られた人員でどのように生産性を上げていくかをテーマに、物流業界で必要とされる人材になりたいと思います。

第126期 (2017年9月6日～2018年3月2日:名古屋開催)

カリツー(株) 高木 浩行 氏

#### 1. 受講目的

私は物流会社の情報システム部員であり、現場や荷主様からの物流システム開発依頼に加え、自らも強い改善意識を持って現場の問題・課題を抽出し、日々その期待値以上の提案をすることを目指しております。しかしながらその根底となる物流ノウハウは、開発業務の中で培ったものであり、より幅広い物流ノウハウの習得が課題であると捉えておりました。



このような中、当講座を受講することで物流業務全般のノウハウを基本から習得する絶好の機会であることと、同じ物流業に携わっている各社担当者様と情報交換することで自分の経験則のみの狭い物流の考え方に対し、一層の幅を持たせたいと志を持って受講に臨むことにしました。

#### 2. 本講座を受講して有用だったこと

單元ごとに整理された様々な講義を受ける中で、物流業務は奥が深いと再認識しました。同時に、もっと知識を高め自社の業務に活かしたいという向上心も自然に芽生えていきました。また各省庁の諸施策や物流関連団体等で取り組まれている物流現場改善活動における企業事例等、多くの有力情報に触れることもでき、物事に対する見る視点や考える視点を変えるきっかけにもなりました。

### 3. 今後の抱負

6ヶ月間の講座を通じて習得した知識やスキルを最大限活用し、自社の物流改善・改革に強固に取り組んでいきたいと思っております。また自社の後輩に対しても今回の講座で学んだ知識を展開し、物流改善力を高め組織力の向上も図りたいと考えております。

第127期 (2017年9月13日～2018年3月16日:東京開催)

トランスフィード(株) 長井 隆典 氏

#### 1. 受講目的

弊社は主にネット通販事業を行う荷主企業様から物流改善のご相談を受けております。しかしながらEC市場が拡大する一方で、荷主企業が抱える課題も多岐に渡ってきている事を実感していました。その際に本講座を知り、事例や分析方法など体系的な観点から学べる事で、良い提案に繋がるのではないかと考え受講しました。



#### 2. 本講座を受講して有用だったこと

経験豊かな講師による講座では、日々の業務では経験しない物流領域の知識を得ることができました。同時にこれまで行ってきた業務を異なる目線で再認識できたことも私にとっては大きなメリットでした。また受講者同士によるグループワークでは、普段は関係の異なる企業同士ならではの活発的な議論となりました。考え方や解決へのアプローチなどの違いは多くの気づきがあり、大変有意義な経験になりました。

#### 3. 今後の抱負

今後も物流の観点で抱える課題は多いですが、本講座で学んだ知識や技法、人的ネットワークを活かして業界の一助となるよう努めたいと存じます。

最後に、指導していただいた講師の皆様、事務局の方々、共に学んだ同期の方々、そして受講を支えてくれた同僚など全ての方々に、深く感謝申し上げます。

第128期 (2017年10月4日～2018年3月23日:大阪開催)

ヤマト運輸(株) 宮崎 大樹 氏

### 1. 受講目的

私は、宅急便の集荷・配達業務を行っているドライバーですが、個人的にこの資格に興味があり、受講しました。



### 2. 本講座を受講して有用だったこと

現場改善の視点として「全体最適化」を考えて、改善策を見出すことでした。また、同期の仲間の中には日頃の業務では知り合うことのできない様々な企業様や役職の方もおり、立場を越えて共に学ばせてもらったことは、何にも変え難い財産になりました。

### 3. 今後の抱負

既に社会的なインフラとして、様々な物流ネットワークが構築されています。例えば、人材不足が避けられぬ事態になった時、物流を担っている者同士が企業の枠を越えて協力し、散在する物流ネットワークに一石を投じるような「新しい仕組み」を見出せたらと思っています。

最後に、物流業界には多くの労働環境の問題が滞積していますが、私はこの業界に明るい未来を感じています。何故なら、現場改善は永続的なものとして、働きやすい労働環境を作りあげていくために必要な「物流改善活動」の中心を担うのが、我々「物流技術管理士」だと思うからです。今後も、この講座を受講する仲間が増え、自身の業務だけではなく、「物流業界全体を考えて最適化していこう」と考える仲間が増えることを楽しみにしています。

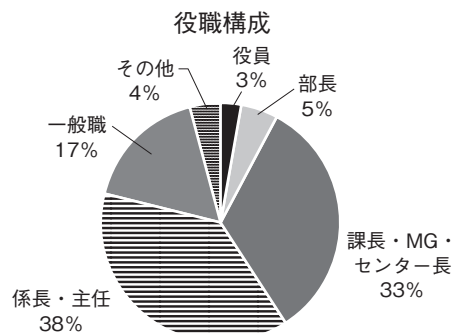
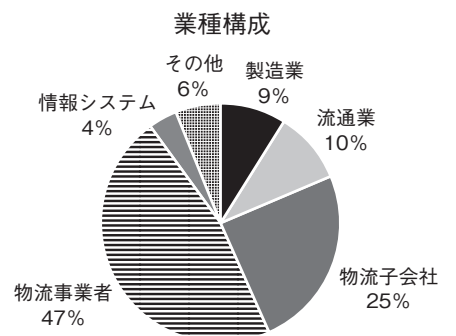
本年度の当講座は東京2期、大阪2期、名古屋1期の計5期開催しております。現在第129期（東京開催）・第130期（大阪開催）が開講中です。現在ご受講中の皆様、物流技術管理士資格取得に向け、最後までがんばってください。

## 2017年度開催報告

### 2017年度開催概況／「物流技術管理士」認定者数

開催期	開催地区	開催期間	認定者数
第124期	東京	2017年5月10日～2017年10月27日	124名
第125期	大阪	2017年6月7日～2017年12月8日	59名
第126期	名古屋	2017年9月6日～2018年3月2日	43名
第127期	東京	2017年9月13日～2018年3月16日	125名
第128期	大阪	2017年10月4日～2018年3月23日	57名

### 2017年度受講者データ



第124期（東京開催）プレミーティング グループ討議の様子